記者発表資料

雄物川減災対策協議会
～大洪水から70年・30年～

平成２９年１０月２６日
雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会

今年の洪水を踏まえた 洪水図上演習を実施します

今年の洪水を踏まえ、今後も大規模な洪水が発生することに備えるため、防災担当者の対応能力向上を図るとともに関係機関の連携強化を目的にロールプレイング方式の演習を横手市と湯沢河川国道事務所が協同で実施します。

雄物川では関東・東北豪雨を契機に大規模な洪水氾濫が発生することに備え、減災のための目標を共有し、ハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進するため、昨年５月に国、県、市町村からなる「雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会」を設置し、各種の取り組みを実施してきたところです。

そういった中、秋田県では今年の７月、８月と記録的な豪雨となり、雄物川では２度の氾濫被害が発生しました。７月洪水では雄物川の水位が上昇する前に各支川の上流で氾濫が発生するなど、より広域的かつ迅速な対応が必要になりました。

当演習は「雄物川の減災に係る取組方針」※1に基づき実施する取り組みの一つであり、上記の協議会構成機関も参加する予定です。

１．実施日時

平成２９年１１月２日(木)　９：００～１２：００

２．実施場所

湯沢河川国道事務所 新庁舎 2F 災害対策室、3F 第二会議室
横手市役所条理北庁舎 3F 災害対策室、2F 団幹部室

３．演習参加機関

秋田県、秋田市、横手市、湯沢市、美郷町、羽後町、
秋田地方気象台、東北地方整備局

合計　約９０人

４．演習想定

演習対象河川：横手市に係る雄物川、皆瀬川、横手川

※１「雄物川の減災に係る取組方針」とは、「雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会」において、水防災意識を再構築するための概ね５年間で達成すべき目標を設定し、その目標を達成するために協議会構成機関がそれぞれ又は連携して取り組む内容について、まとめたものです。

http://www.thr.mlit.go.jp/Bumon/J75201/01_kawa/gensai/index.htm

※当日の気象、水質事故、地震等の状況により延期となる場合があります。

※ロールプレイング方式の演習とは、指揮部より与えられた情報や状況をもとに、演習者が必要となる行動を判断して対応する机上演習です。

※発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢支局、秋田民報

《問い合わせ先》

雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会　事務局
国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所
住所：湯沢市関口字上寺沢６４－２
電話：０１８３－７３－５５４４（調査第一課 直通）
副所長（河川担当）　齋藤　茂則　（内線２０４）
○建設専門官　高子　秀之　（内線４０３）
横手市　総務部　危機管理課
住所：横手市条里一丁目１番１号　条理北庁舎
電話：０１８２－３５－２１９５
危機管理監　川井　縁
危機管理課長　藤倉　幹夫

参考資料

大規模な洪水災害を想定した図上演習の実施

- ◆ 近年多発する大雨による大規模な洪水被害に対処するため、「雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会」を設置し、「雄物川の減災に係る取組方針」を策定。
- ◆ 減災に係る取り組みの一つとして、ロールプレイング方式の演習を横手市と湯沢河川国道事務所と協同で実施するもの。
- ◆ 7月の洪水では雄物川の水位が上昇する前に各支川の上流で氾濫が発生するなど、演習内容は今年の洪水を踏まえた想定で実施。
- ◆ 大規模な洪水災害を想定し、防災担当者の対応能力向上を図りつつ、水防対応の課題を探る。

【演習概要】

1．実施日時
　平成２９年１１月２日(木)　９：００～１２：００

2．実施場所
　演習部・指揮部（国交省）
　　湯沢河川国道事務所 新庁舎2F 災害対策室・新庁舎３F第二会議室
　演習部（横手市）
　　横手市役所条理北庁舎 3F 災害対策室・２F団幹部室

3．演習参加機関
　秋田県、秋田市、横手市、湯沢市、美郷町、羽後町、
　秋田地方気象台、東北地方整備局
　合計　約９０人

【当日のスケジュール】

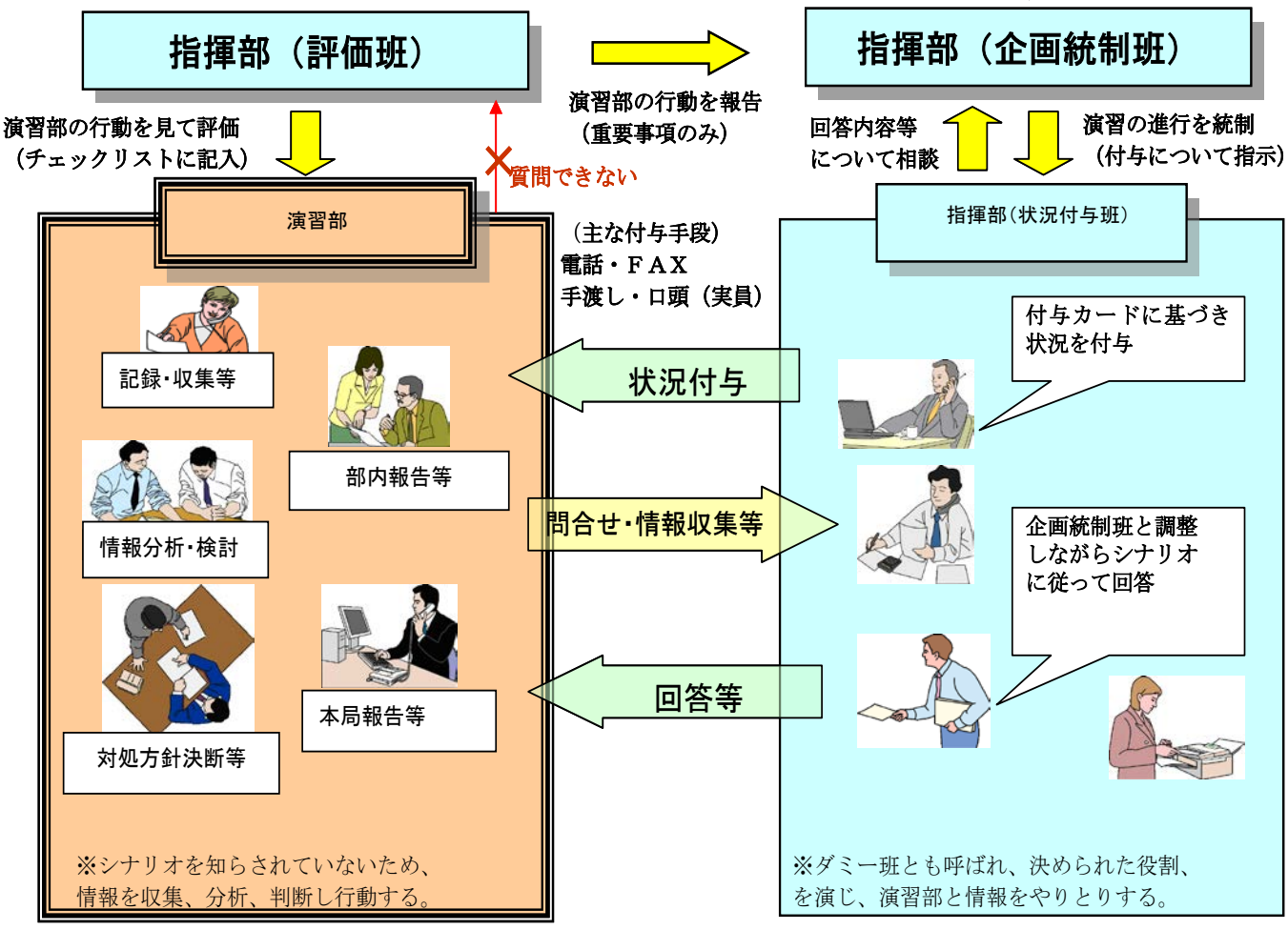
時　間		会場１ 湯沢河川国道事務所	会場２ 横手市条理北庁舎
８：30	－	集合 (湯沢河川国道事務所 ２Ｆ災害対策室)	集合 （横手市北庁舎 ３Ｆ災害対策室）
９：00～ １２：００	3時間	危機管理演習	危機管理演習

【演習想定】

- ◆ 秋田県内に大雨をもたらす気象条件から**7月２０日１８時（夜間）を想定**
- ◆ 太平洋沖で発生した台風により、停滞していた梅雨前線が活発化
- ◆ 降り始めから２０日18時までの降雨量は、**多いところで300mmに達し、ところにより最大時間雨量30mmを越える強い雨**となっている。
- ◆ 今後の降雨について、「県内は７月２０日夜のはじめ頃まで弱い雨が降り、その後止む」の予報である。

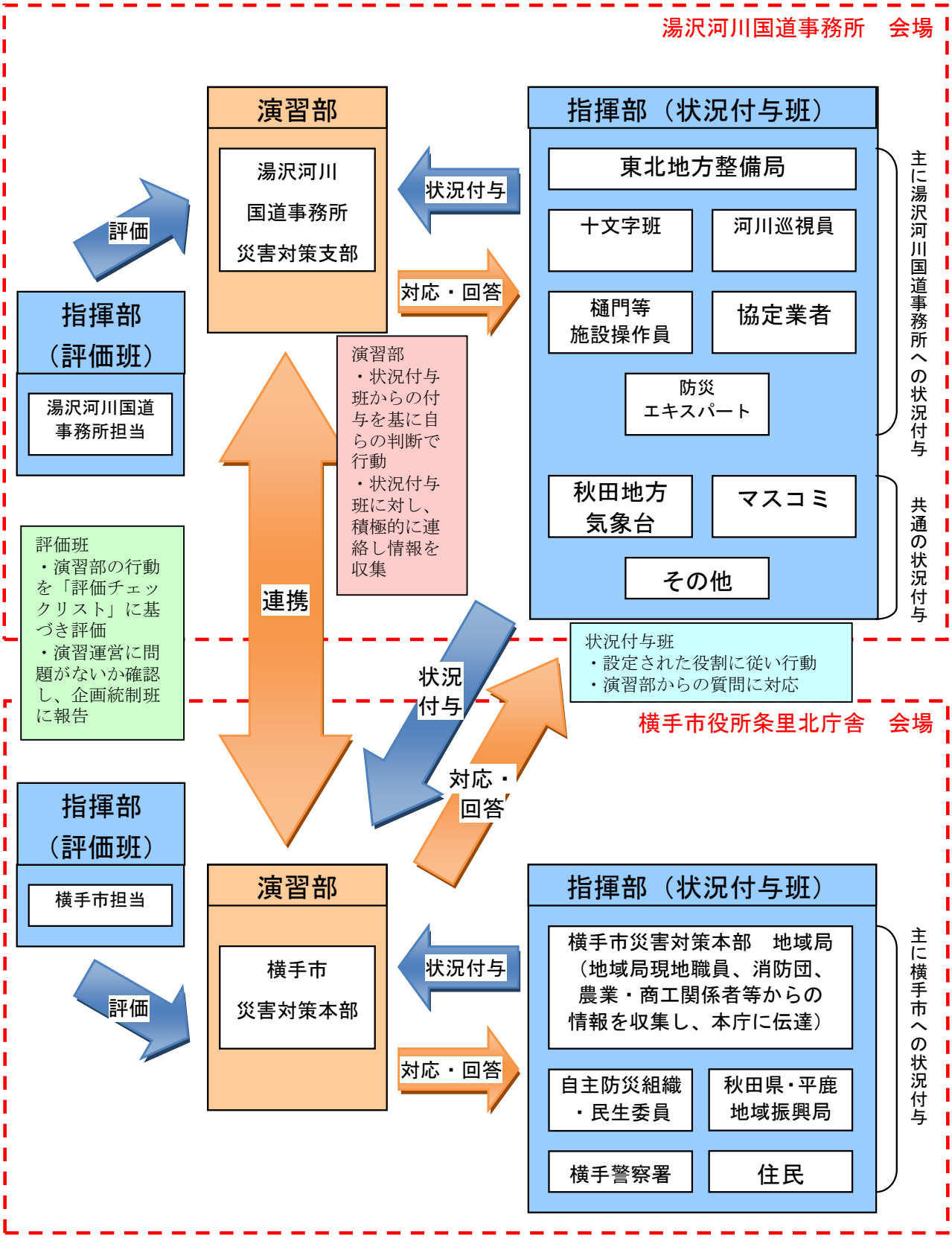
【ロールプレイング方式の演習とは】

- 実際の災害を想定した被害想定と演習シナリオを設定し、災害を模擬体験
- 訓練を仕掛ける側（指揮部）と受ける側（演習部）により構成
- 訓練を仕掛ける側（指揮部）以外は、訓練のシナリオを知らない
- 演習部は、指揮部が演ずる各関係機関からの情報を収集・整理・分析し、状況判断の上で行動



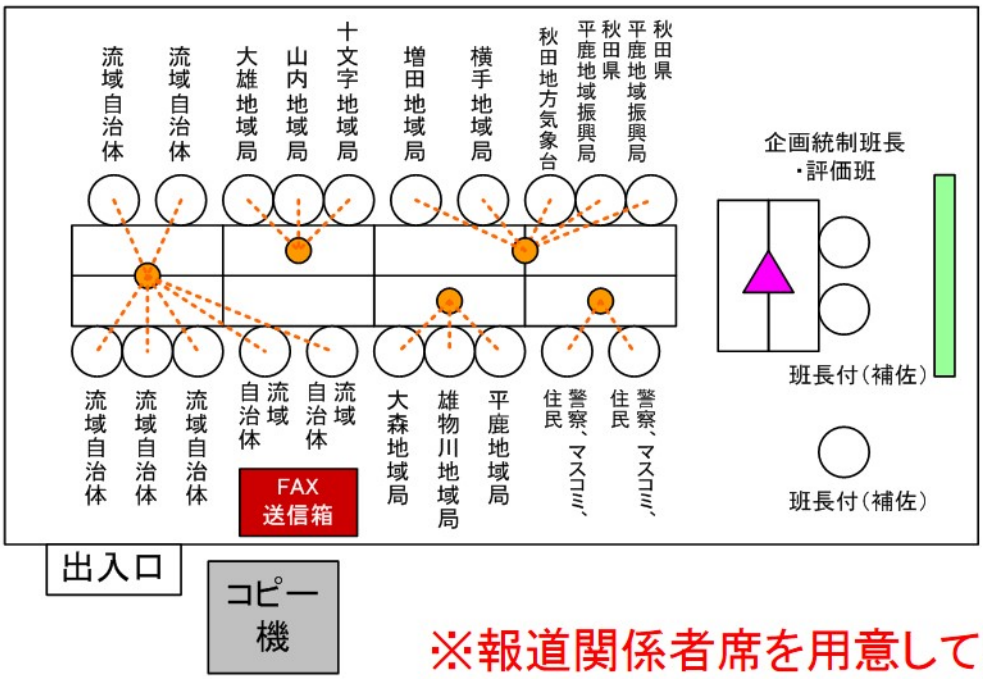
図：ロールプレイング演習のイメージ

【演習編成】


湯沢河川国道事務所　会場
演習部
湯沢河川
国道事務所
災害対策支部
状況付与
対応・回答
指揮部（状況付与班）
東北地方整備局
十文字班
河川巡視員
樋門等
施設操作員
協定業者
防災
エキスパート
秋田地方
気象台
マスコミ
その他
主に湯沢河川国道事務所への状況付与
共通の状況付与
評価
指揮部
（評価班）
湯沢河川国道
事務所担当
演習部
・状況付与班からの付与を基に自らの判断で行動
・状況付与班に対し、積極的に連絡し情報を収集
連携
評価班
・演習部の行動を「評価チェックリスト」に基づき評価
・演習運営に問題がないか確認し、企画統制班に報告
状況付与班
・設定された役割に従い行動
・演習部からの質問に対応
状況
付与
対応・
回答
横手市役所条里北庁舎　会場
指揮部
（評価班）
横手市担当
演習部
横手市
災害対策本部
状況付与
対応・回答
指揮部（状況付与班）
横手市災害対策本部　地域局
（地域局現地職員、消防団、
農業・商工関係者等からの
情報を収集し、本庁に伝達）
自主防災組織
・民生委員
秋田県・平鹿
地域振興局
横手警察署
住民
主に横手市への状況付与
評価

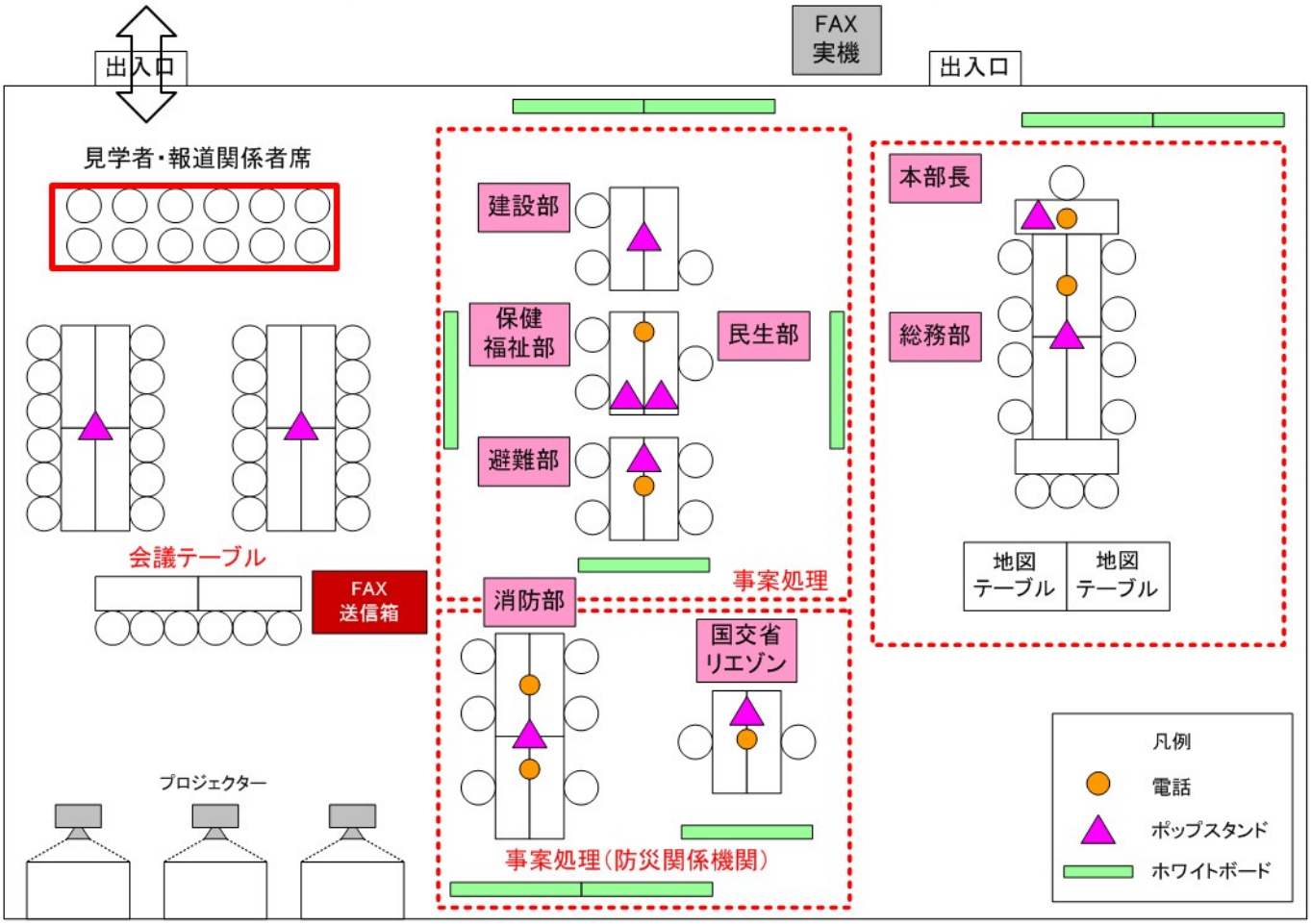
【横手会場配置図】秋田県横手市条里一丁目1番1号

【指揮部】横手市条理北庁舎　２Ｆ　団幹部室



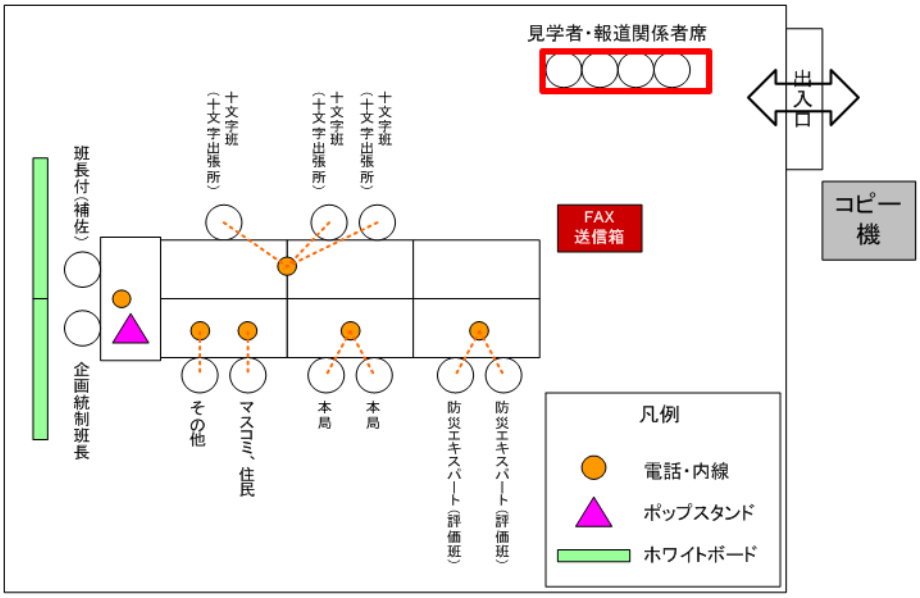
※報道関係者席を用意しています

【演習部】横手市条理北庁舎　３Ｆ　災害対策室



【湯沢会場配置図】秋田県湯沢市関口字上寺沢64番地の2号

【指揮部】湯沢河国新庁舎　３Ｆ　第二会議室



【演習部】湯沢河国新庁舎　２Ｆ　災害対策室

